



## 中小企業経営者ら タイで商談や視察

【バンコク野中彰久】県内の食品関連の中小企業経営者ら7人が17～20日、タイの首都バンコクで、商談会や視察をした。

県とタイ工業省の「第7回アジア中小企業経営者交流プログラム」の一環で、中小企業の事業拡大の支援が目的。これまでタイ側が県を訪ねていたが、福岡側の訪問は初めて。

一行は、ココナツオイルや

菓子の工場を視察し、工業省の担当者らから市場や貿易の動向について説明を受けた。さらに、19日の商談会では、タイ企業関係者約50人とサービスなどについて意見交換した。写真。

八女茶や抹茶ペーストを商談会に持ち込んだ古賀茶業（みやま市）の古賀公弥子さんは「有機栽培への関心が高いのには驚いた。販路が広がりそう」と期待していた。